

Carl S. Shoup Financial Materials

Ad. Yokohama National University Shoup collection editing committee
Yasunori Fukagai and Morinao Ijyu, Norikazu Chihara

Adviser W. Elliot Brownlee

カール・S・シャープ財政資料

横浜国立大学シャープ・コレクション編集委員会

深貝 保則・伊集 守直・千原 則和

アドバイザー W. Elliot Brownlee



全 41 巻 揃定価 (本体 1,312,000 円+税) (各巻本体 32,000 円+税)

B5 判上製

米国関連資料 全 20 巻 揃定価 (本体 640,000 円+税)

日本関連資料 全 15 巻 揃定価 (本体 480,000 円+税)

その他外国関連資料 全 6 巻 揃定価 (本体 192,000 円+税)

◆ 配本予定 2017 年 10 月より配本開始

年度	刊行月	配本	米国関連資料 編				
			日本関連資料 編	その他外国関連資料 編			
2017 年度	10 月	第 1 回配本	日本関連資料	第 1 回配本	第 1 巻～第 3 巻	ISBN 978-4-901916-66-0	
	12 月	第 2 回配本	米国関連資料	第 1 回配本	第 1 巻～第 3 巻	ISBN 978-4-901916-70-7	
	1 月	第 3 回配本	日本関連資料	第 2 回配本	第 4 巻～第 6 巻	ISBN 978-4-901916-67-7	
2018 年度	5 月	第 4 回配本	米国関連資料	第 2 回配本	第 4 巻～第 6 巻	ISBN 978-4-901916-71-4	
	9 月	第 5 回配本		その他外国関連資料	第 1 回配本	第 1 巻～第 3 巻	ISBN 978-4-901916-74-5
	11 月	第 6 回配本	日本関連資料	第 3 回配本	第 7 巻～第 9 巻	ISBN 978-4-901916-68-4	
	1 月	第 7 回配本	米国関連資料	第 3 回配本	第 7 巻～第 9 巻	ISBN 978-4-901916-73-8	
2019 年度	5 月	第 8 回配本	日本関連資料	第 4 回配本	第 10 巻～第 12 巻	ISBN 978-4-901916-69-1	
	9 月	第 9 回配本	日本関連資料	第 5 回配本	第 13 巻～第 15 巻	ISBN 978-4-901916-72-1	
	11 月	第 10 回配本		その他外国関連資料	第 2 回配本	第 4 巻～第 6 巻	ISBN 978-4-901916-75-2
	1 月	第 11 回配本	米国関連資料	第 4 回配本	第 10 巻～第 12 巻	ISBN 978-4-901916-76-9	
2020 年度	5 月	第 12 回配本	米国関連資料	第 5 回配本	第 13 巻～第 15 巻	ISBN 978-4-901916-77-6	
	7 月	第 13 回配本	米国関連資料	第 6 回配本	第 16 巻～第 18 巻	ISBN 978-4-901916-78-3	
	9 月	第 14 回配本	米国関連資料	第 7 回配本	第 19 巻～第 20 巻	ISBN 978-4-901916-79-0	

蒼天社出版 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-25-11 喜助九段ビル 電話 03-6272-5911 FAX03-6272-5912

申込書	書店	編集・横浜国立大学シャープ・コレクション編集委員会	申込数
		カール・S・シャープ財政資料 全41巻 揃定価 (本体1,312,000円+税)	セット
		米国関連資料 全 20 巻 揃定価 (本体 640,000 円+税)	セット
		日本関連資料 全 15 巻 揃定価 (本体 480,000 円+税)	セット
		その他外国関連資料 全 6 巻 揃定価 (本体 192,000 円+税)	セット

お客様の住所・氏名などの個人情報は、申込受付ならびに本書をお届けするために利用させていただき、当該業務に必要な範囲で委託先に提供する場合を除いて、ご本人の承諾なしに第三者に提供することは致しません。

Carl S. Shoup Financial Materials

Ad. Yokohama National University Shoup collection editing committee

Yasunori Fukagai and Morinao Ijyu, Norikazu Chihara

Adviser W. Elliot Brownlee



横浜国立大学シャープ・コレクション編集委員会

深貝 保則・伊集 守直・千原 則和

アドバイザー W. Elliot Brownlee

カール・S・シャープ財政資料 全41巻

お問い合わせは

蒼天社出版 TEL. 03-6272-5911 FAX. 03-6272-5912

101-0051 千代田区神田神保町 3-25-11 喜助九段ビル

The Carl S. Shoup's Materials of Public Finance and Taxation

刊行にあたって

本書は、横浜国立大学附属図書館所蔵の「カール・S・シャープ・コレクション」の一部を書籍化したものである。カール・S・シャープ・コレクション（以下、シャープ・コレクション）とは、「シャープ勧告（またはシャープ使節団）」で知られるアメリカの経済学者カール・S・シャープ博士（Carl S. Shoup, 1902-2000）が遺した膨大な資料群である。

シャープは晩年、その資料群を日本の研究機関に託すことを希望し、縁あって1990年代初頭、横浜国立大学が受託した。この度、酸性紙の劣化著しい当該の資料について、こうして書籍の形態として提供できる運びとなったことは大いに喜びである。

国内ではシャープは、もっぱら戦後日本の税制に関わるいわゆるシャープ税制使節団として知られている。むしろこの面において当該コレクションはその歴史的諸相に迫ることと並んで、今日の日本の租税国家としての基盤を考え直していくうえでも重要な資料群である。それとともに、当該資料は、20世紀アメリカの財政学の系譜として、そしてまたアメリカからの財政構想の発信としても、重要な意義をもつのである。

もともとシャープは、米国コロンビア大学のエドウィン・セリグマン、ロバート・ヘイグらの系譜に属する財政学者である。この系譜は20世紀初頭から半ばにかけての米国の財政政策や税制の整備に強い影響力を持ち、彼らの実証主義や実践性に裏打ちされた税務調査・研究は国内外で高い評価を受けていた。シャープは、1920年代末からセリグマンやヘイグと共に国内外の租税調査に同行し、当該国または当該地域の租税制度に関する勧告を行ってきた。

1930年代以来、キューバ、ベネズエラなどの調査を展開し、大都市ニューヨークの税制にも勧告を行い、さらに1960年代の初頭

のECにおけるノイマルク委員会にも加わったというシャープの軌跡は、今後さまざまな関心のもとに照らし出されることであろう。

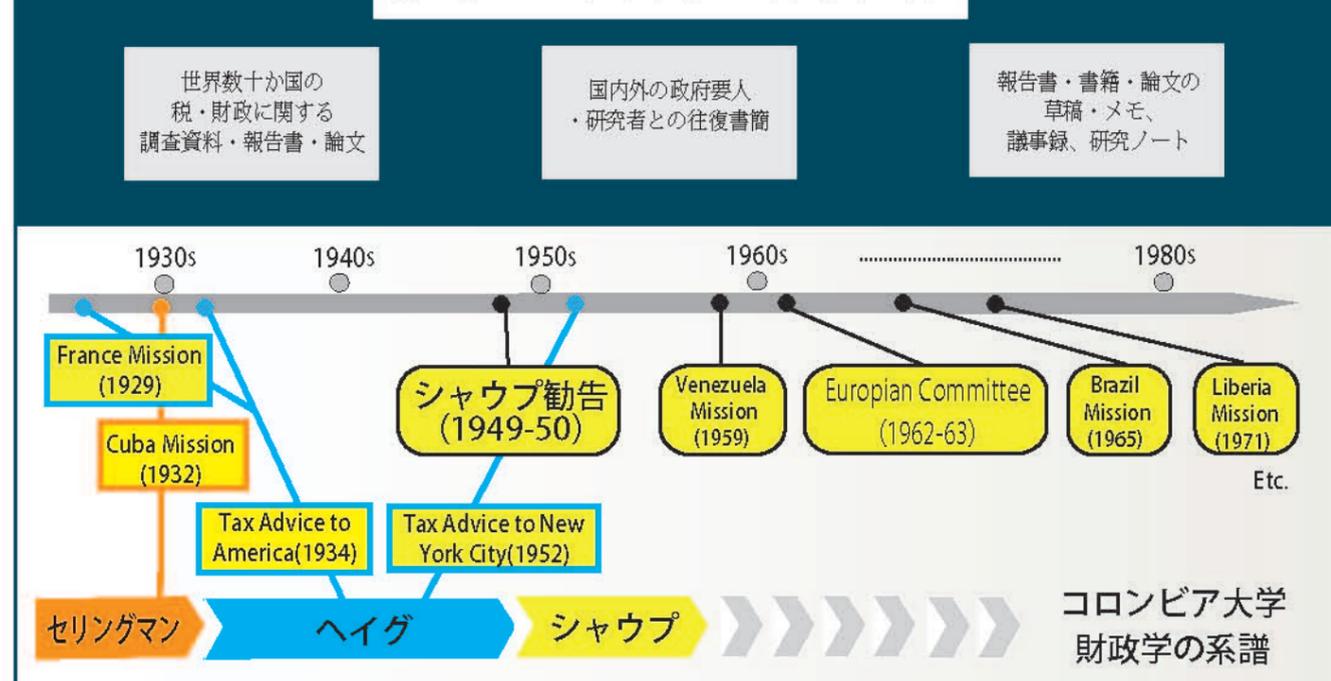
報告書草稿群や往復書簡の大半は英文であり、アメリカなどの海外研究者から関心を寄せられている。そこでこの度、アメリカ財政史研究の泰斗エリオット・ブラウンリー教授（W. Elliot Brownlee: University of California, Santa Barbara）の協力を得ながら、邦文および英文の解題を適宜付して、刊行することにした。

便宜上日本関係、米国関係、その他諸外国関係の3部から構成して編纂刊行を進めるものであるが、これらを横断的総合的に活用され、新たな知見が育まれることを願うものである。

目次（第1巻より）

Contents	
Preface	
Textual Introduction	
PART I	
GHQ/SCAP (General Headquarters, the Supreme Commander for the Allied Powers) ESS (Economic & Scientific Section)	
Telecom Transmission, Radio to West From Shoup	
Doc.001	(BOX 353-1, Folder 026; outgoing message)
Doc.002	(BOX 353-1, Folder 020; Request following be reproduced and distributed to each of the proposed Tokyo conferees.)
Doc.003	(BOX 353-1, Folder 024; telecon(ference) transmission for 23 July (1949))
Doc.004	(BOX 353-1, Folder 021; Radio to West from Shoup)
Doc.005	(BOX 353-1, Folder 024; Individual Health Certificate (Carl S. Shoup))
Doc.006	(BOX 353-1, Folder 051; Should the "value-added" basis be adopted for the Enterprise Tax)
Doc.007	(BOX 353-1, Folder 025; memorandum to Professor William S. Vickrey and William C. Warren)
Doc.008	(BOX 353-1, Folder 034; Bradshaw, Harold C.)
Doc.009	(BOX 353-1, Folder 031; Bradshaw, Harold C.)
PART II	
Civil Affairs Division Department of the Army	
Doc.001	(BOX 353-1, Folder 019; Zanetti, J. Enrique)
Doc.002	(BOX 353-1, Folder 018; O'Brien, Richard C.)
Doc.003	(BOX 353-1, Folder 022; Travel Orders, IJ-Tokyo, Japan-H U)
Doc.004	(BOX 353-1, Folder 022; Amendment of Travel Orders, IJ-Tokyo, Japan-H U)
Doc.005	(BOX 353-1, Folder 017; May, Roy R.)
Doc.006	(BOX 353-1, Folder 013; Jacobs, Albert C. and Magruder, Carter B.)
Doc.007	(BOX 353-1, Folder 011; Campbell, William N.)
Doc.008	(BOX 353-1, Folder 016; Department of the Army and King, Theodore R. C. etc.)
Doc.009	(BOX 353-1, Folder 012; Hodges, Arthur W.)
Doc.010	(BOX 353-1, Folder 014; Keough, John E.)

カール・S・シャープ・コレクション



日本シャープ使節団メンバー

カール・S・シャープ

コロンビア大学商学部教授兼政治学部大学院教授
(税制施設団長)

ウィリアム・ヴィックリー

コロンビア大学経済学部大学院教授

ウィリアム・C・ウォレン

コロンビア大学法科大学院教授

ハワード・R・ボーエン

イリノイ大学商業・経営経済学部長

スタンレー・S・サリー

カリフォルニア大学法学部教授

ジェローム・B・コーエン

ニューヨーク市立大学経済学部教授

ローランド・F・ハットフィールド

セント・ポール収税庁、税制調査局長

組見本

COPY

DEPARTMENT OF THE ARMY
Office of the Under Secretary
Washington, D.C.

1 September 1949

General of the Army Dwight D. Eisenhower
President, Columbia University
New York, New York

Dear General Eisenhower:

In the absence of Under Secretary Voorhees I wish to express the appreciation of the Department of the Army for your cooperation in making available Dr. Carl S. Shoup, Dr. William B. Vickrey, and Professor William C. Warren to serve on the recent tax mission to Japan.

The primary objective of this mission was to survey the Japanese tax system and make recommendations for its revision to be submitted to the Japanese Government.

General MacArthur has advised the Department that the energetic devotion of Dr. Shoup and his associates to a most complicated task and their quick grasp of its essentials have produced remarkably constructive results. He further indicated that the mission in the execution of its task has made an indelible impression upon the work of the occupation and the future of the Japanese economy by producing what appears to be an unquestionably sound blueprint for a taxation system to replace the unwieldy and inequitable structure which had developed in Japan.

The participation of your faculty members in this extremely important project has been of major importance to General MacArthur and to the Department of the Army in the solution of one of the great problems now confronting the occupation.

Sincerely yours,
/s/ Carter B. Magruder
Major General, GSC
Deputy to
Under Secretary of the Army